

平成 19 年 10 月 31 日

各 位

本社所在地 東京都港区赤坂八丁目 4 番 14 号
 会 社 名 ブロードメディア株式会社
 (コード番号: 4347)
 代 表 者 代表取締役社長 橋 本 太 郎
 問 合 せ 先 取 締 役 加 納 彰
 管 理 本 部 長
 電 話 番 号 03-6439-3983

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 19 年 5 月 1 日の決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

【連結】

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 19 年 5 月 1 日発表)	14,500	1,200	1,200	700
今回修正予想(B)	14,500	300	250	30
増減額 (B-A)	—	△900	△950	△670
増減率 (%)	—	△75%	△79%	△96%
前期実績 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)	10,668	1,076	1,077	630

【個別】

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 19 年 5 月 1 日発表)	7,000	800	800	450
今回修正予想(B)	8,400	450	350	120
増減額 (B-A)	1,400	△350	△450	△330
増減率 (%)	20%	△44%	△56%	△73%
前期実績 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)	7,574	843	819	404

2. 修正の理由

【個別】

売上高につきましては、ネットワーク営業部門の増収が見込まれるため、前回発表の業績予想（平成19年5月1日付け）を上回る見通しとなりました。

営業利益及び経常利益につきましては、前回発表の業績予想を下回る見通しとなりました。前回の業績予想を下回る主な要因は、①CDNサービスにおいて大手顧客に対応するために追加的な回線の大規模な費用等が発生したこと、②G クラスタサービスの事業推進体制の再構築に伴い追加的な費用が発生すること（注1）、③米国ナショナルジオグラフィック・ベンチャー社と共同で行う新規事業の立ち上げのための先行費用が見込まれること等です。

当期純利益につきましては、営業利益及び経常利益における上述の減益要因に加え、上期に特別損失（投資有価証券評価損）を計上したため、前回発表の業績予想を下回る見通しとなりました。

【連結】

売上高につきましては、個別業績予想では上述のとおり増収の見込みですが、連結子会社の減収要因もあり、前回発表の業績予想を据え置きます。

営業利益及び経常利益につきましては、前回発表の業績予想を下回る見通しとなりました。前回の業績予想を下回る主な要因は、個別業績予想の減益要因に加えて、①ブロードメディア・スタジオ株式会社の配給した映画の観客動員数の伸び悩み、②G クラスタサービスにおいて、海外の子会社の追加的な立ち上げ費用等が発生すること（注2）等です。

当期純利益につきましては、営業利益及び経常利益における上述の減益要因に加え、上期に特別損失（投資有価証券評価損）を計上したため、前回発表の業績予想を下回る見通しとなりました。

（注1）（注2）

当社は、平成19年10月31日に、IPTVやCATV等に対する「テレビ向けサービス」の提供をG クラスタサービスの基本方針とすることを決定いたしました。今後は、分社化により日本国内に設立される新会社の下に、フィンランド Oy Gamecluster 社、及び米国に設立予定の子会社による新体制を構築する予定です。この新体制の確立によって、業務提携や資本提携を推進し、北米、欧州、日本、アジアにおけるサービス展開を加速させてまいります。

G クラスタサービスの今後の事業展開についての詳細は、別途発表のプレスリリースをご覧ください。

以 上

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

ブロードメディア株式会社 広報IR担当 TEL. 03-6439-3983